



農業講座

しまなみ普及室だより たまねぎ管理のポイント

昨年産のたまねぎは、収穫後の腐敗の問い合わせが多くありました。収穫後の夏期の異常高温、多雨の影響も考えられましたが、腐敗の原因は弱い体質もあります。「体質の強い」たまねぎを生産するための管理のポイントについておさらいをしてみましょう。

たまねぎの生育は、冬場はゆるやかで春の気温上昇と日が長くなると生育が盛んになり、玉の肥大が始まります。春先の玉肥大までの管理が、収量や生理的な生育に影響します。

■施肥

秋の苗移植前に、元肥として肥料を施用していると思いますが、玉の肥大を促進させるためには、玉の肥大初期（早生：3月中旬頃、晩生：4月上旬頃）までに肥料を十分吸収させておくことが必要です。追肥の時期は2月～3月にかけて、根が浅いため2～3回に分けて施用すると良いでしょう。4月以降の施肥は収量低下や裂球、腐敗球が多くなる（表参照）ので慎みましょう。1回の施肥量は、化成肥料（チッソ成分14%の場合）2.5～3.5kg/1a（畝）が目安です。

■障害対策

①分球、裂球

- (原因) ●老化苗の使用
●ホウ素の欠乏（石灰類の過剰施用）
●追肥の遅れ
(4月以降の玉肥大期の施肥は行わない)

(対策) 球の肥大開始前までに肥料を効かせておくため、止め肥は、早生品種で3月中旬、晩生品種では4月上旬までとします。

②とう立ち

- (原因) たまねぎは一定以上に生育し長期間の低温、栄養不足で花芽が分化します。
●大苗の定植、播種が早すぎる ●チッソ不足

(対策) 品種にあった時期に定植し大苗を植えないようにします。また、基肥および葉色が悪い場合は追肥により1月頃から肥料を効かせます。

③腐敗球

(原因) 腐敗の原因は、病気と生理障害によるものがあり、首が太く大できのものは体質的に腐敗しやすく、収穫時期、貯蔵場所の条件にも左右されます。

- 病気による腐敗** 軟腐病（どろどろに腐り悪臭がする）、灰色腐敗病（肩口から陥没して腐敗）、腐敗病（りん辺の途中が腐敗、悪臭は少ない）
●**生理的な腐敗** 中心部から腐敗（石灰欠乏の可能性）、収穫時期の多雨による乾燥不足（病気を助長する）。肥料のやりすぎ（遅効き）による軟弱な生育（葉の大でき）。

(対策) 病気の防除は、球の肥大期から抵抗力が弱り発生しやすくなります。排水不良や葉の枯れに注意し、4月～収穫前に、軟腐病、腐敗病には、コサイドボルドー（クレフノン200倍加用）1000倍、スターナ水和剤1000倍、アタッキン水和剤600倍を、灰色腐敗病は、収穫前にトップジンM水和剤1000倍で防除します。冬の葉先枯れは、乾燥、植え傷みなどにより一時的に発生しますが、春先になっても葉先枯れが治らないときは、石灰欠乏や病的な場合があります。長期間、雨が無い場合は、乾燥による根傷みや石灰の吸収が抑えられるので、冬期でも長期間雨がなときは灌水しましょう。

たまねぎは、栽培しやすい野菜のひとつですが、冬期からの施肥が重要です。やりすぎず、不足させず、加減が難しいですが、4月以降になって球が肥大し始めたのであわてて肥料をやることのないよう、除草とあわせ冬期管理が大事であることを覚えておいてください。

(表) たまねぎの窒素の施用時期と生育

施肥法	施肥時期						草丈 (cm)	収穫比 (%)
	1月		2月		3月			
	25日	15日	5日	20日	5日	20日		
全量元肥							45.3	100.0
等分追肥	○	○					57.6	117.5
等分追肥		○	○				54.2	151.3
等分追肥			○	○			59.4	157.1
等分追肥				○	○		59.5	139.9
等分追肥					○	○	55.6	117.9

※ 9月25日播種、11月下旬定植、早生品種（野菜栽培の基礎知識引用）

上島町農業委員会

からのお知らせ

合併後初の第1回農業委員会が平成16年12月13日、せとうち交流館で開催され、会長の互選等の審議が行われました。
主な審議内容は次のとおりです。

（任期：平成19年10月30日）

■会長等の互選

【会長】

越智貴美夫（弓削） 74歳

【会長職務代理者】

原博彦（岩城） 61歳

■今後の委員会開催要領

○開催日

毎月25日頃

※案件の締切りは20日頃

○受付窓口

上島町各総合支所

農業委員会事務局

（弓削：産業振興課内、生名：岩城・魚島：産業建設課内）

役職	氏名	年齢	種別	担当地区
会長	越智貴美夫	74	選挙	弓削下弓削区
職務代理	原博彦	61	農協	岩城（海原）
委員	松村由継	70	選挙	弓削久司浦、沢津
委員	村上要	56	議会	弓削上弓削
委員	村瀬忍	74	選挙	弓削下弓削区
委員	浦中孝義	71	選挙	弓削佐島区
委員	池本雅彦	66	選挙	生名（稲浦、奥里、脇、前新開）
委員	濱田和保	48	選挙	生名（久保の谷、中の谷、巖島、浦の浜）
委員	村上徳雄	81	共済	生名（中側、岡庄、中後、尾又）
委員	寺下満憲	54	選挙	生名（深浦、丸山、南立石、北立石）
委員	原山公男	55	議会	生名（恵生、公営住宅、西浦）
委員	宮脇政敏	75	選挙	岩城（東1、2区）
委員	津田豊	64	選挙	岩城（西、高原、大谷）
委員	森本裕人	62	議会	岩城（新地、谷、浜、浜2区、赤石）
委員	西本進	61	選挙	岩城（西部）
委員	岡野次三	68	選挙	岩城（小漕）
委員	松浦良知	62	選挙	岩城（長江、船越）
委員	泉原光雄	72	議会	魚島、高井神

上島町産業まつりのお知らせ

上島町では、開町式にあわせて「産業まつり」を次のとおり開催します。出展を希望される方は、せとうち交流館までお申込みください。（なお、出展スペースに限りがありますので、申込み多数の場合は、調整させていただくこともあります。）

- 期日 平成17年3月27日（日）
- 場所 せとうち交流館周辺（弓削下弓削）
TEL 77-2252 FAX 77-2292

試合結果

- 第8回バドミントンチャレンジカップ杯
（平成16年11月23日 福山市）
団体戦6部 優勝
川本愛実、川本一子、白須三津子、沼本泰治、立花弘、尾崎健司、野路美沙
- 沼隈町冬季バドミントン大会
（平成16年12月12日 沼隈町）
一般女子ダブルス 優勝
川本一子、白須三津子

第30回 生名島一周駅伝競走大会

- 日時 平成17年2月6日（日）
- 場所（スタート・ゴール） 生名グラウンド
- スタート時間

- Aクラス 10時10分
 - 小学生男子の部
 - 小学生女子の部
 - 女子の部
- Bクラス 10時
 - 中学生の部
 - 高校生の部
 - 一般の部



～皆様のご声援をよろしくお願いします～